

フォロワー数224万 河野行革相に「ブロック」された人に本音を聞いてみた

毎日新聞 2021年2月1日 06時30分 (最終更新 2月1日 13時23分)



閣僚会議の前にスマートフォンで写真を撮る河野太郎行政改革担当相＝首相官邸で2020年10月9日、竹内幹撮影

発信力を買われてワクチン接種の担当に起用された河野太郎行政改革担当相。ツイッターのフォロワー数は224万を誇る。しかし、ネット上では「ブロック太郎」と異名を取り、皮肉を込めて「河野さんにブロックされて一人前」との評さえある。一度ブロックされれば、ワクチン接種など命に関わる発信も自分のアカウントからは見られなくなってしまう。政治家のブロックはアリかなシか。ブロックされた人たちに聞いてみた。【木許はるみ/統合デジタル取材センター】

〈オレ、河野太郎と絡んだことあったっけ?〉。ドキュメンタリー映画で数々の国際賞を受賞している映画監督の想田和弘さんがツイートしていた。想田さんは1月20日に、ワクチンの情報を見ようと思い立ち、「ワクチン担当」になった河野さんのツイッターをのぞいてみた。すると、知らない間にブロックされてい

た。驚きのあまり、冒頭のように<オレ、河野太郎と絡んだこと……>と思わずつぶやいた。

ツイッターでは、相手からブロックされると、自分のアカウントから相手の投稿を見られなくなる。結局、河野さんがワクチンの情報をどう投稿しているか知ることができず、モヤモヤした気持ちだけが残った。

河野さんは「誹謗（ひぼう）中傷」をブロックする際の理由に挙げている。だが、誹謗中傷を見たくない場合は、自分のアカウントで相手を非表示にするミュート機能を使えばいい。相手に自分の投稿を閲覧できないようにする必要はない。

想田さんは取材に「『ブロック太郎』のニックネームを知っていたので、なるほど。拒絶された感じがありますよね」と語る。改めて投稿をさかのぼると、2019年9月に、想田さんは河野さんからブロックされていた。

当時、想田さんは<河野太郎は（外相から）防衛相の横滑りに「格下げだ」と難色示し抵抗>との報道を引用して、<報道が事実だとしたら、河野太郎さんは何のために政治家をしているのだろうか、疑問を感じてしまいます。ご自分の出世や権力欲のためだとしたら、主権者としては実に困ります。別にブロックされたから言うわけではありません（笑）>などとツイートしていた。



映画監督の想田和弘さんも河野太郎さんにブロックされていた。1月20日につぶやいた想田さんのツイッターの画面

ね。それに引き換え、日本はまだこんなことやってんだな、と古臭い感じがします」

突然、ブロックが解除されることも

「私も粘着質なツイートはブロックしたくなるので、気持ちはわかります。でも公人と私人では違いますよね。ブロックというと、トランプ前米大統領を思い出します。国民を敵と味方に分断する手法です。河野さんのブロックはその延長線上に見えてしまいます。一方、バイデン大統領は『すべてのアメリカ人の大統領になる。支持した人と支持しなかった人のためにも戦う』とわざわざ就任演説で言っていますよ

想田さんには取材の最後に、もう一度ツイッターのブロックの表示を確かめてもらった。すると「あれ、俺、解除されてる」。急に笑い出した。

1月20日に河野さんからブロックされていることをつぶやいてから3日後の23日。河野さんは何と、想田さんのブロックを解除していたのだ。〈オレ、河野太郎と絡んだことあったっけ?〉とのツイートは1500以上リツイート（再投稿）され、約5700の「いいね」がついている。

想田さんの投稿のリツイートなどが、河野さんの目にとまったのか。それにしてもブロックしたり、ブロックを解除したり、ワクチン担当の多忙な大臣なのに実に細やかな対応である。

「私の投稿に気が付いたんですかね。大臣、この緊急事態に何やってるの?」。想田さんはあきれ顔だ。

これで「一人前」だが、残る違和感

コラムニストの小田嶋隆さんは1月18日、河野さんのブロックが話題になっていることを知り、〈オレをブロックしていないのは「お前なんか眼中にないぞ」というメッセージとして受け止めている〉などと投稿しようとしていた。



コラムニストの小田嶋隆さんも河野太郎さんにブロックされている。統合デジタル取材センター (@mainichi_dmnd) のDMにブロックの画面を送ってもらった

一応、念のため、河野さんの投稿が見られるかを確認したところ、なぜかブロックされていたのだ。肩すかしを食らった感じで、〈正直、ちょっとうれしい〉とツイートした。

心境を聞いてみた。「みんながブロックされているのに、自分は免罪されているから、小物と思われているのかな、と残念な気持ちでした。これで一人前になれたという点ではうれしかったんですけどね」

だが、違和感が残る。「少なくとも11月には河野さんのアカウントを見ることができたので、ここ2~3カ月のうちにブロックされていたんだと思います。臆病なのか、ケツの穴が小さいのか、誰からも批評されたくないという態度は、政治家の資質に疑問を感じざるを得ませんね」と小田嶋さん。

「臆病なのか、ケツの穴が小さいのか……」。納得感のあるコメントである。ブロックされて<ちょっとうれしい>というのは皮肉が利いている。

30分で迅速にブロックすることも

記者会見をオープン化するルポ「記者会見ゲリラ戦記」などの著作があるフリーライターの畠山理仁さんもブロックされた一人だ。09年と10年には河野さんにインタビューしたこともある。

「挑戦者で自由に発言できたから魅力がありましたね」と当時の河野さんを振り返る。そんな畠山さんは、20年6月2日午前0時過ぎ、ブロックされていることに気がついた。どうやら約30分前にした次のようなツイートが河野さんの目にとまったようだ。

「ブルーインパルス都心飛行『私が指示』河野防衛相がブログで明かす」との記事を引用して、<公的な記者会見の発言をブログで釈明。これは公人の対応として相当マズイ。はやく防衛大臣記者会見をオープンにしてください>とツイートし、河野さんにメンション（相手に通知する機能）もしていた。

畠山さんはそれまでも記者会見をオープンにしてほしいと、メンションをして訴えていた。特に河野さんには期待していたという。

「ブロックされてこなかったので、河野さんは（記者会見オープン化を）やる気があるんだと思っていました。よほどブルーインパルスのことが嫌だったんですかね」

 畠山理仁 / 『黙殺』（集英社文庫）発売中
@hatakezo



@konotarogomameさんはあなたをブロックしました

@konotarogomameさんにブロックされているため、@konotarogomameさんのツイートを表示できません。

フリーランスの畠山理仁さんも河野太郎さんにブロックされている。統合デジタル取材センター (@mainichi_dmnd) のDMにブロックの画面を送ってもらった

畠山さんが心境を吐露する。「ブロックされて、私の意見は聞く気がないんだという残念な気持ちと、これまでの投稿は河野さんの目には触れていたんだな、うれしいような……ちょっと複雑な気持ちですね」

河野さんの人気は高く、毎日新聞の21年1月の世論調査でも「首相にふさわしい人」のトップである。しかし、畠山さんは「河野さんは自分に直接の言及がない人も含めて、かなりの人をブロックしています

よね。器の小ささが分かって、首相には向かない人だと思いました。支持者は河野さんを甘やかしていると思います。このままでは裸の王様になりますよ」と警鐘を鳴らす。

700件のブロックが1日で判明

沖縄タイムス記者の阿部岳さんは20年2月3日にブロックされていることを知って、どれぐらいの数の人がブロックされているか知りたくなった。

<河野太郎氏にブロックされている方、リプ（返信）で挙手していただけますか？>と同年2月22日に投稿したら、24時間で約700件の返信があったという。



阿部岳 / ABE Takashi

@ABETakashiOki



河野太郎

@konotarogomame

フォローしている人にフォロワーはいません

@konotarogomameさんにブロックされているため、
@konotarogomameさんのツイートを表示できません。詳細はこちら

阿部さんはコラムの執筆のために、河野さんのツイッターを確認して、ブロックされていることを知った。

「本当にびっくりして。身に覚えもないし、絡んだ覚えもない」

河野さんに関連したツイートは次の2回だけだった。

沖縄タイムスの阿部岳記者も河野太郎さんにブロックされている。統合デジタル取材センター (@mainichi_dmnd) のDMにブロックの画面を送ってもらった

<河野防衛相が辺野古新基地について「県の協力をいただいて合理的に工事ができる方法がとればコストを下げられる」。強盗が「さっさと金を出せば手間がかからないんだよ」と言うようなもの。「そもそもお金を取らないでください」と言う権利は被害者にないのか> (19年9月19日)

<河野防衛相は外相時代、韓国にはあんなに強気だったのに… 相手が米軍だと、格がはるか下の中将に会うため基地内に足を運ぶ。しかも「辺野古新基地を着実に造ります」と沖縄の豊かな海を差し出す。県民、愛国者、自然を愛する人…みんな一緒に怒れる> (19年10月1日)

ただ、自分から河野さんの投稿を引用したり、投稿に返信したりしたことはなかった。

「私はメンションもしていないので、河野さんの方が自分でエゴサーチ（自分の名前で投稿を検索）して、私を探し出して、ブロックしにきているんですよ。」

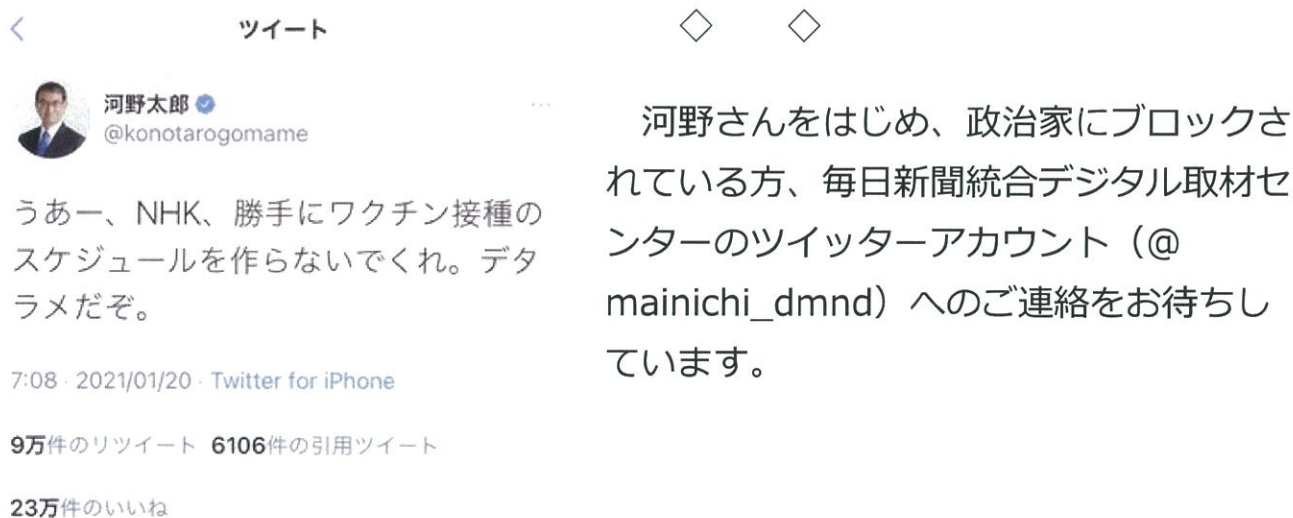
攻撃されていないのに、先制攻撃をしてくる。敵基地攻撃能力のある方ですね。少なくとも専守防衛ではありません」

少し考えてこう続けた。「政治家が批判そのものを許せなくなっている風潮をすごく感じます。安倍（晋三前首相）さんは街頭演説で（ヤジを飛ばした人たちに）『こんな人たちに負けるわけにはいかない』と演説しました。菅（義偉首相）さんも『その指摘は当たらない』と繰り返し、批判を受け止めようとしませんよね」

前出の小田嶋さんは、ワクチン接種の担当になった際に河野さんが発信力を買われたとの説明を疑問視する。

「自民党のメディアリテラシーの低さを感じます。河野さんはNHKのワクチン接種スケジュールの報道を根拠も示さず、訂正もせずに『デタラメ』と言いました。こういう発信方法では、政府のニュートラルな情報が国民に伝わらないと思わないのでしょうか。ツイートに『いいね』がたくさんついたり、クリックされたりすることが、発信力ではありません。それは炎上商法と同じ。公共的な情報の発信力は何より正確性が大事です」

さて、ブロックされた人たちの声を河野さんはどう聞くか。



河野太郎 [@konotarogomame](#)

うあー、NHK、勝手にワクチン接種のスケジュールを作らないでくれ。デタラメだぞ。

7:08 · 2021/01/20 · Twitter for iPhone

9万件のリツイート 6106件の引用ツイート

23万件のいいね

河野さんをはじめ、政治家にブロックされている方、毎日新聞統合デジタル取材センターのツイッターアカウント (@mainichi_dmnd) へのご連絡をお待ちしています。

河野太郎さんの「デタラメだぞ」と記されたツイートの画面



2010年の1月の会合で、孫正義ソフトバンク社長（左）からツイッターの指南を受ける河野太郎さん。会合で孫氏がツイッターの有効性を力説すると、来賓の河野さんはその場でツイッター開始を宣言したという＝東京都千代田区内で2010年1月13日、望月麻紀撮影

毎日新聞のニュースサイトに掲載の記事・写真・図表など無断転載を禁止します。著作権は毎日新聞社またはその情報提供者に属します。画像データは（株）フォーカスシステムズの電子透かし「acuagraphy」により著作権情報を確認できるようになっています。

Copyright THE MAINICHI NEWSPAPERS. All rights reserved.